

○文部科学省令第 号

教育職員免許法（昭和二十四年法律百四十七号）第七条第五項、教育職員免許法施行法（昭和二十四年法律百四十八号）及び小学校及び中学校の教諭の普通免許状授与に係る教育職員免許法の特例等に関する法律（平成九年法律第九十号）の規定に基づき、並びにこれらの法律を実施するため、教育職員免許法施行規則等の一部を改正する省令を次のように定める。

令和三年 月 日

文部科学大臣 萩生田 光一

教育職員免許法施行規則等の一部を改正する省令

第一条 教育職員免許法施行規則（昭和二十九年文部省令第二十六号）の一部を次のように改正する。

別記第一号様式から別記第六号様式までを次のように改める。

別記第一号様式（第七十二条関係）

（教育職員）（専修）（一種）（二種）免許状

本籍地

氏名

（旧姓）

（通称名）

年 月 日生

右の者に（教育職員免許法）（第 条）の定めるところにより  
（左記の教科について）（教育職員）（専修）（一種）（  
二種）免許状を授与する。

（記）

年 月 日

授与権者 印

（番号）

授与条件

有効期間の満了の日 年 月 日

備考

一 記載は、次に定めるところによるものとする。

ア 「（教育職員）」の箇所には、「小学校教諭」、「中学校  
教諭」、「高等学校教諭」、「特別支援学校自立教科教諭」  
又は「特別支援学校自立活動教諭」のごとく記入すること。

イ 本籍地については、都道府県名（日本の国籍を有しない者  
については、その国籍）を記入すること。

ウ 教育職員免許法等の一部を改正する法律（昭和三十六年法律第二百二十二号。エにおいて「昭和三十六年改正法」という。）附則第六項の規定による免許状の授与の場合は、「（教育職員免許法）」の箇所は、「教育職員免許法等の一部を改正する法律（昭和三十六年法律第二百二十二号）」と記入すること。

エ 免許法第十六条の二、附則第十項若しくは附則第十五項又は昭和三十六年改正法附則第六項の規定による免許状の授与の場合は、「（第 条）」の箇所は、それぞれ「第十六条の二」、「附則第十項」若しくは「附則第十五項」又は「附則第六項」と記入すること。

オ 「（左記の教科について）」の箇所については、特別支援学校の教員の免許状の場合にあつては「左記の領域について」と、免許法第十六条の四第一項の規定による免許状の場合にあつては「左記の事項について」と、教育職員免許法施行規則第六十三条の二の規定による免許状の場合にあつては「左記の自立活動について」と記入し、教科等の定めのない免許状の場合にあつてはこの箇所を設けないこと。

カ 教科等の定めのない免許状の場合は、「（記）」の欄は設けないこと。

キ 「（番号）」の欄には、免許状授与の年度及び免許状の種類を略記し、年度ごとに番号を改め、一番から追番号をもつて記入すること。

ク 「授与条件」の欄には、次の事項について記入するものとする。

(ア) 専修免許状にあつては、教育職員免許法施行規則第七十二条第二項に規定する大学院での専攻（十二単位以上単位を修得した分野がある場合には当該専攻に加えて当該分野を記入することができる。）

(イ) 単位の修得を条件とするものについては、修得科目の種類及びその単位数、修得した学校又はその他の教育機関の名称

(ウ) 学校又はその他の教育機関の卒業又は修了を条件とするものについては、その学校又はその他の教育機関（学部、学科等を含む。）の名称、卒業又は修了の年月日

(エ) 教員資格認定試験の合格を条件とするものについては、その実施機関、合格証書の番号及び年月日

(オ) 特別支援学校の教員の免許状にあつては、新教育領域の追加の定めを行つた年月日（特別支援教育領域ごとに記入する。）

(カ) その他授与権者において必要と認める事項

ケ 「有効期間の満了の日」の欄には、免許状の有効期間の満了する日を記載すること。

二 免許状の書換又は再交付の場合は、その旨並びに書換又は再交付の年月日及びその理由を記入するものとする。

三 授与条件については、免許状の裏面に記載することを妨げない。

別記第二の一号様式（第七十三条関係）

学力に関する証明書（別表第 ）

氏 名

（旧 姓）

（通称名）

年 月 日生

上記の者は、下記のとおり、教育職員免許法（別表第 ）第2欄に定める基礎資格を有し、同表第3欄に定める単位を修得したことを証明する。

年 月 日

〇〇大学 学長 〇〇 〇〇

記

1、基礎資格

・学位の種類

・在学期間

年 月 日 ～ 年 月 日

（〇〇大学〇〇学部〇〇学科 卒業）

2、単位

・（教科及び教職）（養護及び教職）（栄養に係る教育及び教職）に関する科目

（科目名）〇〇単位

・特別支援教育に関する科目

（科目名）〇〇単位

・全ての単位を修得した年度 年度

・教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目

（科目名）〇〇単位

備考

一 「（別表第 ）」の箇所には、「別表第一」、「別表第二」又は「別表第二の二」と記入すること。

- 二 「学位の種類」の箇所には、「修士（ ）」、「学士（ ）」又は「短期大学士（ ）」のごとく、学位の種類及び分野を記入すること。
- 三 「（教科及び教職）（養護及び教職）（栄養に係る教育及び教職）に関する科目」の「（科目名）」の箇所は、教科及び教職に関する科目については、「教科及び教科の指導法に関する科目（国語に関する専門的事項）」のごとく教育職員免許法施行規則第2条から第5条までに規定する科目名を、養護及び教職に関する科目については、「養護に関する科目（衛生学及び公衆衛生学（予防医学を含む。）」のごとく教育職員免許法施行規則第9条に規定する科目名を、栄養に係る教育及び教職に関する科目については、「栄養に係る教育に関する科目」のごとく教育職員免許法施行規則第10条に規定する科目名を記入すること。
- 四 「特別支援教育に関する科目」の「（科目名）」の箇所には、「特別支援教育の基礎理論に関する科目」のごとく教育職員免許法施行規則第7条第1項の表の第1欄から第4欄に掲げる科目名を記入すること。
- 五 教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目の「（科目名）」の箇所には、「日本国憲法」のごとく教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目名を記入すること。

別記第二の二号様式（第七十三条関係）

|                              |  |
|------------------------------|--|
| 学力に関する証明書（別表第 ）              |  |
| 氏 名                          |  |
| （旧 姓）                        |  |
| （通称名）                        |  |
| 年 月 日生                       |  |
| 上記の者は、下記のとおり、教育職員免許法（別表第 ）（第 |  |
| 欄）に定める単位を修得したことを証明する。        |  |
| 年 月 日                        |  |
| 〇〇大学 学長 〇〇 〇〇                |  |
| 記                            |  |
| 単位                           |  |
| ・（科目名）〇〇単位                   |  |
| ・上記の全ての単位を修得した年度 年度          |  |

備考

- 一 「（別表第 ）」の箇所には、「別表第三」、「別表第四」、「別表第五」、「別表第六」、「別表第六の二」、「別表第七」又は「別表第八」と記入すること。
- 二 「（第 欄）」の箇所には、別表第三、別表第六、別表第六の二、別表第七又は別表第八については「第四欄」、別表第四又は別表第五については「第三欄」と記入すること。
- 三 「（科目名）」の箇所には、「教科及び教職に関する科目」のごとく記入すること。

別記第二の三号様式（第七十三条関係）

学力に関する証明書（新教育領域の追加の定め）

氏 名

（旧 姓）

（通称名）

年 月 日生

上記の者は、下記のとおり、教育職員免許法施行規則第7条第1項の表備考第2号イ又はロに定める単位を修得したことを証明する。

年 月 日

〇〇大学 学長 〇〇 〇〇

記

単位

・（科目名）〇〇単位

備考 「（科目名）」の箇所には、「視覚障害者に関する教育の領域に関する心理等に関する科目」「知的障害者に関する教育の領域に関する教育課程等に関する科目」のごとく記入すること。

別記第二の四号様式（第七十三条関係）

|   |    |
|---|----|
| 学力に関する証明書（教育職員検定）                                 |    |
| 氏 名   |    |
| （旧 姓）   |    |
| （通称名）   |    |
| 年 月 日生  |    |
| 上記の者は、下記のとおり、（教育職員免許法）（第 条）に定める科目の単位を修得したことを証明する。 |    |
| 年 月 日   |    |
| 〇〇大学 学長 〇〇 〇〇                                     |    |
| 記   |    |
| 単位  |    |
| ・（科目名）〇〇単位  |    |
| ・上記の全ての単位を修得した年度                                  | 年度 |

備考

- 一 「（教育職員免許法）」の箇所には、「教育職員免許法」「教育職員免許法施行規則」のごとく記入すること。
- 二 「（第 条）」の箇所には、教育職員免許法については「附則第5項の表第4欄」「附則第9項の表第4欄」「附則第17項の表第4欄」のごとく、教育職員免許法施行規則については「第64条第2項の表第4欄」のごとく、記入すること。
- 三 「（科目名）」の箇所には、「教科及び教職に関する科目」のごとく記入すること。

別記第三の一号様式（第七十三條の二関係）

|                         |    |
|-------------------------|----|
| 人物に関する証明書               |    |
| 氏 名                     |    |
| （旧 姓）                   |    |
| （通称名）                   |    |
| 年 月 日生                  |    |
| 上記の者は、下記のとおりであることを証明する。 |    |
| 年 月 日                   |    |
| （証明者）                   |    |
| 記                       |    |
| 項目                      | 所見 |
|                         |    |

備考

- 一 「（証明者）」の箇所には、「所轄庁」「学校法人の理事長」のごとく証明者を記入すること。
- 二 「項目」の欄については、都道府県の教育委員会規則で定める。

別記第三の二号様式（第七十三条の二関係）

|                         |     |     |    |       |    |
|-------------------------|-----|-----|----|-------|----|
| 実務に関する証明書               |     |     |    |       |    |
| 氏 名                     |     |     |    |       |    |
| （旧 姓）                   |     |     |    |       |    |
| （通称名）                   |     |     |    |       |    |
| 年 月 日生                  |     |     |    |       |    |
| 上記の者は、下記のとおりであることを証明する。 |     |     |    |       |    |
| 年 月 日                   |     |     |    |       |    |
| （証明者）                   |     |     |    |       |    |
| 記                       |     |     |    |       |    |
| 1、良好な成績で勤務した期間          |     |     |    |       |    |
| 期間                      | 年月数 | 勤務校 | 職名 | 担当教科等 | 備考 |
|                         |     |     |    |       |    |
| 2、良好な成績で勤務した年月数         |     |     |    |       |    |
| 合計 ○○年○○月               |     |     |    |       |    |

備考 「（証明者）」の箇所には、「所轄庁」「学校法人の理事長」のごとく実務証明責任者を記入すること。

別記第三の三号様式（第七十三條の二関係）

|                         |    |
|-------------------------|----|
| 身体に関する証明書               |    |
| 氏 名                     |    |
| （旧 姓）                   |    |
| （通称名）                   |    |
| 年 月 日生                  |    |
| 上記の者は、下記のとおりであることを証明する。 |    |
| 年 月 日                   |    |
| （証明者）                   |    |
| 記                       |    |
| 項目                      | 状況 |
|                         |    |

備考

- 一 「（証明者）」の箇所は、「所轄庁」「学校法人の理事長」のごとく証明者を記入すること。
- 二 「項目」の欄については、都道府県の教育委員会規則で定める。

別記第四号様式（第七十三条の三関係）

免許状更新講習（修了）（履修）証明書

氏名

（旧姓）

（通称名）

年 月 日生

上記の者は、下記のとおり、免許状更新講習の（課程を修了）  
（課程の一部を履修）したことを証明する。

年 月 日

〇〇大学 学長 〇〇 〇〇

記

必修領域

| 免許状更新講習の名称 | 時間数 | 履修年月日 |
|------------|-----|-------|
|            |     |       |

選択必修領域

| 免許状更新講習の名称 | 時間数 | 履修年月日 |
|------------|-----|-------|
|            |     |       |

選択領域

| 免許状更新講習の名称 | 時間数 | 履修年月日 | 対象免許種 |
|------------|-----|-------|-------|
|            |     |       |       |

備考

- 一 「対象免許種」の欄には、教諭を対象とする免許状更新講習にあつては「教」、養護教諭を対象とする免許状更新講習にあつては「養」、栄養教諭を対象とする免許状更新講習にあつては「栄」と記入するものとする。
- 二 「必修領域」、「選択必修領域」又は「選択領域」のうち一又は二の領域について証明する場合には、証明しない領域の欄は設けな

いこととする。

三 平成28年3月31日以前に「教職についての省察並びに子どもの変化、教育政策の動向及び学校の内外における連携協力についての理解に関する事項」について免許状更新講習を履修した場合には「必修領域」の欄に、「教科指導、生徒指導その他教育の充実にに関する事項」について免許状更新講習を履修した場合には「選択領域」の欄に、それぞれ記入すること。

別記第五号様式（第七十三条の四関係）

（番号）

有効期間更新証明書

本籍地

氏名

（旧姓）

（通称名）

年 月 日生

右の者が有する左記の免許状の有効期間を教育職員免許法第九条の二第一項の定めるところにより更新する。

次の有効期間の満了の日は、同条第四項の定めるところにより 年 月 日とする。

年 月 日

免許管理者

記

免許状の種類

授与年月日

授与権者

免許状の番号

免許状に記載する氏名

免許状に記載する本籍地

備考

一 「（番号）」の欄には、更新の年度を略記し、年度ごとに番

号を改め、一番から追番号をもつて記入するものとする。

二 更新する免許状が複数の場合には、複数の免許状について「記」以降に掲げる事項を記載するものとする。

別記第六号様式（第七十三条の四関係）

（番号）

有効期間延長証明書

本籍地

氏名

（旧姓）

（通称名）

年 月 日生

右の者が有する左記の免許状の有効期間を教育職員免許法第九条の二第五項の定めるところにより 年 月 日まで延長する。

年 月 日

免許管理者

記

免許状の種類

授与年月日

授与権者

免許状の番号

免許状に記載する氏名

免許状に記載する本籍地

備考 別記第五号様式備考の規定は、この様式の場合について準用する。

第二条 教育職員免許法施行法施行規則（昭和二十九年文部省令第二十七号）の一部を次のように改正する。

別記第一号様式及び別記第二号様式を次のように改める。

別記第一号様式（第九条関係）

|  |   |
|--|---|
| （教育職員）（専修）（一種）（二種）免許状  |   |
| 本籍地  |   |
| 氏名   |   |
| （旧姓）   |   |
| （通称名）  |   |
| 年 月 日生   |   |
| 右の者は教育職員免許法施行法第一条の定めるところにより<br>（左記の教科について）（教育職員）（専修）（一種）（<br>二種）免許状を有するものとみなす。 |   |
| （記）  |   |
| 年 月 日  |   |
| 授与権者   | 印 |
| （番号）   |   |
| 授与条件   |   |

備考

- 一 免許法施行規則別記第一号様式備考（第一号ケを除く。）の規定は、この様式の場合について準用する。
- 二 「（記）」の欄に記載すべき教科名の下に旧令による教員免許状の記載科目をかつこ書で記載するとともに、「授与条件」の欄にその免許状の種類及び授与の年月日を記入するものとする。



第三条 教員資格認定試験規程（昭和四十八年文部省令第十七号）を次のように改正する。

別記第一号様式及び別記第二号様式を次のように改める。

別記様式第1号様式（様式 日本産業規格A4縦型）

|  |
|--|
| (番号)   |
| 合 格 証 書  |
| 本 籍  |
| 氏 名  |
| (旧 姓)  |
| (通称名)  |
| 年 月 日生   |
| 上記の者は、教員資格認定試験規程による（〇〇の種目に係る）<br>（〇〇〇教員資格認定試験）に合格したことを証する。 |
| 年 月 日  |
| (文部科学省又は〇〇大学)  |

備考

- 1 用紙には、上質で厚手のものを用いなければならない。
- 2 記入の文字は、黒色の墨汁又はインクを用い、毛筆又はペンをもつて記さなければならない。（別記第2号様式の場合においても同様とする。）
- 3 「(番号)」の箇所には、合格証書授与の年度並びに認定試験の種類を略記し、年度ごとに番号を改め、1番からの追番号をもつて記入するものとする。
- 4 「(〇〇の種目に係る)」の箇所には、「柔道の種目に係る」のごとく記入するものとする。ただし、小学校教員資格認定試験の場合は、この箇所を設けないものとする。（別記第2号様式の場合においても同様とする。）
- 5 「(〇〇〇教員資格認定試験)」の箇所には、「小学校教員資格認定試験」のごとく記入するものとする。（別記第2号様式の場合においても同様とする。）
- 6 「(文部科学省又は〇〇大学)」の箇所には、文部科学大臣が

行なつた認定試験の場合にあつては「文部科学省」と、大学が行なつた認定試験の場合にあつては当該大学名を記入するものとする。（別記第2号様式の場合においても同様とする。）

- 7 合格証書の書換又は再交付の場合は、裏面に、その旨並びに書換又は再交付の年月日及びその理由を記入するものとする。

別記様式第2号様式（用紙 日本産業規格A4縦型）

|  |
|--|
| (番号)   |
| 合 格 証 明 書  |
| 本 籍  |
| 氏 名  |
| (旧 姓)  |
| (通称名)  |
| 年 月 日生   |
| 上記の者は、教員資格認定試験規程による（〇〇の種目に係る）<br>（〇〇〇教員資格認定試験）に合格したものであることを証明す<br>る。 |
| 1 合格証書の番号  |
| 2 合格証書授与の年月日   |
| 年 月 日  |
| (文部科学省又は〇〇大学)  |

備考 別記第1号様式備考第3号の規定は、「(番号)」の箇所につ  
いて準用する。

第四条 小学校及び中学校の教諭の普通免許状授与に係る教育職員免許法の特例等に関する法律施行規則

(平成九年文部省令第四十号)の一部を次のように改正する。

別記様式を次のように改める。

## 別記様式

| <p>証 明 書</p> <p>本籍地</p> <p>氏 名</p> <p>(旧 姓)</p> <p>(通称名)</p> <p>年 月 日生</p> <p>上記の者は、下記のとおり本施設において、小学校及び中学校の教諭の普通免許状授与に係る教育職員免許法の特例等に関する法律第2条に規定する介護等の体験を行ったことを証明する。</p> <p>記</p> |              |       |            |
|--|--------------|-------|------------|
| 期 間  | 学校名又は施設名及び住所 | 体験の概要 | 学校又は施設の長の名 |
| 年月日～年月日<br>(日間)  |              |       |            |

### 備考

- 1 「期間」の欄には、複数の期間にわたる場合には期間毎に記入すること。
- 2 「体験の概要」の欄には、「高齢者介護等」「知的障害者の介護等」等の区分を記入すること。

第五条 教育職員免許法施行規則の一部を改正する省令（平成二十年文部科学省令第九号）の一部を次のように改正する。

別記第一号様式から別記第四号様式までを次のように改める。

別記第一号様式（附則第十八条関係）

（番号）

更新講習修了確認証明書

本籍地

氏名

（旧 姓）

（通称名）

年 月 日生

右の者は、左記の免許状を有し、免許状更新講習の課程を修了したことを教育職員免許法及び教育公務員特例法の一部を改正する法律（平成十九年法律第九十八号）附則第二条第二項の定めるところにより確認する。

次の修了確認期限は同条第三項第二号の定めるところにより  
年 月 日とする。

年 月 日

免許管理者

記

免許状の種類

授与年月日

授与権者

免許状の番号

免許状に記載する氏名

免許状に記載する本籍地

## 備考

一 「（番号）」の欄には、更新講習修了確認の年度を略記し、年度ごとに番号を改め、一番から追番号をもって記入するものとする。

二 所持する免許状が複数の場合には、複数の免許状について「記」以降に掲げる事項を記載するものとする。

別記第二号様式（附則第十八条関係）

（番号）

教育職員免許法及び教育公務員特例法の一部を改正する法律（平成十九年法律第九十八号）附則第二条第三項第三号の確認証明書

本籍地

氏名

（旧姓）

（通称名）

年 月 日生

右の者は、左記の免許状を有し、免許状更新講習の課程を修了してから教育職員免許法施行規則の一部を改正する省令（平成二十年文部科学省令第九号）附則第六条第一項に規定する期間内にあることを、教育職員免許法及び教育公務員特例法の一部を改正する法律（平成十九年法律第九十八号）附則第二条第三項第三号の定めるところにより確認する。

次の修了確認期限は同号の定めるところにより 年 月 日とする。

年 月 日

免許管理者

記

免許状の種類

授与年月日

授与権者

免許状の番号

免許状に記載する氏名

免許状に記載する本籍地

備考 別記第一号様式備考の規定は、この様式の場合について準用する。

別記第三号様式（附則第十八条関係）

（番号）

修了確認期限延期証明書

本籍地

氏名

（旧姓）

（通称名）

年 月 日生

右の者は、左記の免許状を有し、その修了確認期限を教育職員免許法及び教育公務員特例法の一部を改正する法律（平成十九年法律第九十八号）附則第二条第四項の定めるところにより  
年 月 日まで延期する。

年 月 日

免許管理者

記

免許状の種類

授与年月日

授与権者

免許状の番号

免許状に記載する氏名

免許状に記載する本籍地

備考 別記第一号様式備考の規定は、この様式の場合について準用する。

別記第四号様式（附則第十八条関係）

（番号）

免許状更新講習免除証明書

本籍地

氏名

（旧 姓）

（通称名）

年 月 日生

右の者は、左記の免許状を有し、教育職員免許法及び教育公務員特例法の一部を改正する法律（平成十九年法律第九十八号）附則第二条第五項の定めるところにより免許状更新講習の受講を免除する。

次の修了確認期限は教育職員免許法施行規則の一部を改正する省令（平成二十年文部科学省令第九号）附則第十条第二項の定めるところにより 年 月 日とする。

年 月 日

免 許 管 理 者

記

免許状の種類

授与年月日

授与権者

免許状の番号

免許状に記載する氏名

免許状に記載する本籍地

備考 別記第一号様式備考の規定は、この様式の場合について準用する。

## 附 則

### (施行期日)

- 1 この省令は、公布の日から施行する。

### (経過措置)

- 2 この省令の施行の際現にあるこの省令による改正前の様式（次項において「旧様式」という。）により使用されている書類は、この省令による改正後の様式によるものとみなす。

- 3 この省令の施行の際現にある旧様式による用紙については、当分の間、これを取り繕って使用することができる。